

# 温室効果ガス排出量（国内拠点）

## 2023年度

Scope/カテゴリ	2022年度 排出量[tCO2]	2023年度 排出量[tCO2]	2023年度 排出量割合
Scope1	38.50	61.87	0.9%
Scope2	1,015.75	1,946.31	27.0%
カテゴリ1 購入した製品・サービス	3,245.59	3,086.07	42.9%
カテゴリ2 資本財	145.12	1,717.50	23.9%
カテゴリ3 Scope1,2に含まれない 燃料及びエネルギー関連活動	181.01	176.44	2.4%
カテゴリ4 輸送、配送（上流）	126.51	106.41	1.5%
カテゴリ5 事業から出る廃棄物	43.99	40.15	0.6%
カテゴリ6 出張	14.99	15.38	0.2%
カテゴリ7 雇用者の通勤	46.61	47.68	0.6%
Scope3	3,803.84	5,189.64	72.1%
Scope1～3合計	4,858.09	7,197.83	100.0%

※算定の対象範囲及び方法、カテゴリ別使用排出原単位についてお問い合わせ可能です。

# 温室効果ガス排出量の算定

日進精機株式会社  
2023年度

# 算定期間

**2023年10月1日～2024年9月30日**  
**(弊社社会計期間 1年)**

# 算定対象事業所

東京大田本社工場  
長野飯田工場

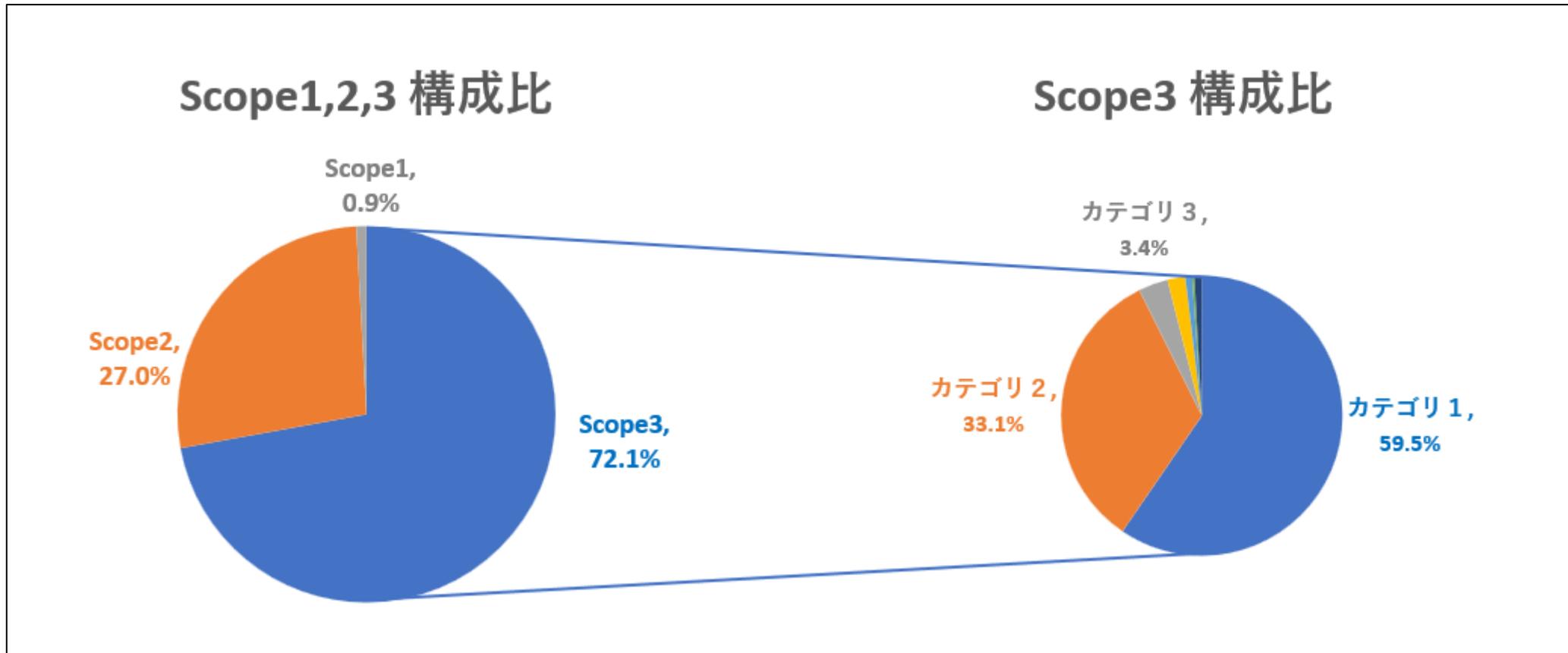
※海外4拠点は除く



# Scope1,2,3集計

CO2排出量	Scope
61.87[tCO2]	Scope1
1,946.31[tCO2]	Scope2
5,189.64[tCO2]	Scope3 (1~7)
Total <b>7,197.83</b> [tCO2]	Scope1~3

# 構成比



# Scope1 直接排出

$$\text{CO2排出量} = \text{燃料使用量} \times \text{排出原単位}$$

排出量	燃料使用量	排出原単位
<b>61.87</b> [tCO2]	12.336[kl](ガソリン) 8.193[kl](軽油) 4.861[kl](灯油)	2.290[tCO2/kl](ガソリン) 2.619[tCO2/kl](軽油) 2.503[tCO2/kl](灯油)

事業所	排出元	使用燃料	排出量構成比[%]
東京本社	社用車 (5台)	ガソリン	24.36
飯田工場	社用車 (4台) フォークリフト	ガソリン	21.29
	トラック	軽油	34.68
	暖房器具	灯油	19.67

※排出原単位「ガソリン」：環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver.3.4）」表1より  
「軽油」「灯油」：環境省「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」（参考1）より

# Scope2 間接排出

$$\text{CO2排出量} = \text{電力使用量} \times \text{排出原単位}$$

排出量	電力使用量	排出原単位
<b>1,946.31</b> [tCO2]	<b>2,418,650</b> [kWh]	0.000390[tCO2/kWh] (東京) 0.000459[tCO2/kWh] (飯田)

※排出原単位「電力」：「電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用) R4年度実績」より

# カテゴリ1 購入部材等

$$\text{CO2排出量} = \text{購入 (金額・重量)} \times \text{排出原単位}$$

排出量	購入 (金額・重量)	排出原単位	種別	排出量 構成比[%]
<b>3,086.07</b> [t-CO2]	34.49[百万円]	3.975[tCO2/百万円]	金型	4.44
	16.41[百万円]	17.701[tCO2/百万円]	冷間仕上鋼材	9.41
	0.70[百万円]	5.403[tCO2/百万円]	事務用品	0.12
	13.63[百万円]	環境省DBより	消耗品・修繕費	1.66
	358.10[t]	IDEAv2.3より	電気亜鉛めつき鋼板	30.43
	282.79[t]	IDEAv2.3より	普通鋼冷延鋼板	21.80
	212.90[t]	IDEAv2.3より	ステンレス鋼冷延鋼板	29.29
	19.96[t]	IDEAv2.3より	その他プレス材料	2.85

※排出原単位：環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver.3.4）」表5より  
：サプライチェーン排出量算定用データベースIDEA v2.3より

## カテゴリ2 資本財

$$\text{CO2排出量} = \text{固定資産登録金額} \times \text{排出原単位}$$

排出量	固定資産登録金額（1年間）	排出原単位
<b>1,717.50</b> [tCO2]	532.31[百万円]	3.227[tCO2/百万円]

※排出原単位「その他金属製品」：環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver.3.4）」表6より

## カテゴリ3 燃料・電力の上流工程

$$\text{CO2排出量} = \text{スコープ1,2燃料使用量} \times \text{排出原単位}$$

排出量	エネルギー使用量	排出原単位
<b>176.44</b> [tCO2]	2,418,650[kWh](電力) 12.336[kl](ガソリン) 8.193[kl](軽油) 4.861[kl](灯油)	0.0000682[tCO2/kWh] IDEAv2.3より IDEAv2.3より IDEAv2.3より

※排出原単位「電力」：環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver.3.4）」表7より  
「ガソリン」「軽油」「灯油」：IDEA：サプライチェーン排出量算定用データベースIDEA v2.3より

## カテゴリ4 自社荷主物流

$$\text{CO2排出量} = \text{輸送時燃料使用量} \times \text{排出原単位}$$

排出量	トンキロ	排出原単位
<b>106.41</b> [tCO2]	1,683 [トンキロ] (東京) 144,792 [トンキロ] (飯田)	0.0007214 [tCO2/t・km]

※排出原単位「揮発油」「事業用2015年基準達成車」「1500kg以上平均積載率」：  
環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver.3.4）」表3より

# カテゴリ5 事業廃棄物

$$\text{CO2排出量} = \text{廃棄物量} \times \text{排出原単位}$$

排出量	廃棄物処理量	排出原単位
<b>40.15</b> [tCO <sub>2</sub> ]	46.04[t](産業廃棄物) 3.92[t](可燃ごみ)	各種排出原単位 可燃ごみ排出原単位

排出元	廃棄物重量	排出原単位	排出量構成比[%]
廃プラスチック	42.10[t]	0.8214[tCO <sub>2</sub> /t]	86.13
木くず	2.64[t]	0.1127[tCO <sub>2</sub> /t]	0.74
ガラス陶磁器くず	1.30[t]	0.0321[tCO <sub>2</sub> /t]	0.10
可燃ごみ	3.92[t]	0.0472[tCO <sub>2</sub> /t] IDEAv2.3より	13.03

※排出原単位「産業廃棄物」：環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver.3.4）」表9より  
「可燃ごみ」：上記+IDEA：サプライチェーン排出量算定用データベースIDEA v2.3より

## カテゴリ6 出張

$$\text{CO2排出量} = \text{従業員数} \times \text{排出原単位}$$

排出量	従業員数	排出原単位
<b>15.38</b> [tCO2]	118[人]	0.1303[tCO2/人・年]

※排出原単位「出張」：環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース（Ver.3.4）」表13より

# カテゴリ7 通勤

$$\text{CO2排出量} = \text{従業員数} \times \text{出勤日数} \times \text{排出原単位}$$

排出量	従業員数	出勤日数	排出原単位
<b>47.68</b> [tCO2]	41[人] (東京本社) 77[人] (飯田工場)	241日	0.00122[tCO2/人・日] 0.00192[tCO2/人・日]

※排出原単位「通勤」：環境省「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース (Ver.3.4)」表15より